

ズバリ直言

市田 知子

前問、「ドイツ飯」に対して失礼なことを書いてしまったので、今回は季節の食べ物を紹介しよう。春の食卓を飾るのは何と。いってもアスパラガスである。

ドイツ語ではシュパーゲルという。白くて太いアスパラガスを、塩と砂糖を少々加えたお湯で茹で、市販のソースをかけて食べるのが定番だ。その昔、ギリシャやローマの時代にも食べられていたらしいが、いつ

ころからか、苗を砂地の中に埋め、シートをかけて日に当たらないようにして育てるようになった。

アスパラガス畑はドイツ全体で2万4千ほど、多くは北部にあり、ここニーターザクセン州も主産地の一つである。5月下旬、研究所の見学

アスパラガスの日々

ツアーで訪ねた農場には65以上の畑があり作業場ではポーランド人の若い女性が洗浄や仕分けをしていた。

アスパラガスには利尿作用があり、またカロリーがほとんどないため、ダイエットによいといわれる。

そのためか、ドイツ人は春になるとみな一生懸命アスパラガスを食べる。もともと、脂肪たっぷりのソースをかけるので効果は疑わしい。見学の昼食のあと、アスパラガスに関するクイズ大会があった。わがチーム（私ほか3人）は「アスパラガスの

実は赤色である」には○をして正解だったが、「アスパラガスには婚約効果がある」

をテレビ番組の受け売りで○にしたら×だった。「科学的には証明されていない」そうである。優勝は所長さんチーム。一同、納得した次第。

（明治大学農学部食料環境政策学科専任教授）